



12月 ほけんだより



平成 30 年 12 月 3
日

12 月は家族での楽しいイベントが盛りだくさんですね。生活習慣が乱れがちとなりますが、睡眠や食事を意識して、病気や事故のない楽しい年末年始にしましょう！

アデノウイルス感染症に気を付けましょう！

アデノウイルス感染症にかかったお子さんがいます。アデノウイルスは感染力が強く、高熱が数日続くのが特徴です。アデノウイルス感染症と診断された場合は**症状が治まった後 2 日経過するまで出席停止**です。医師の指示に従い、許可が出てから登園しましょう。

アデノウイルスが引き起こす感染症について

アデノウイルスは多くの型あり、その型により様々な感染症を引き起こします。多くの型があるため何回もかかる事があります。多くのアデノウイルスは潜伏期間が 5~7 日で、便や飛沫、直接接触により感染します。



呼吸器感染症

乳幼児がかかる事が多く、髄膜炎・脳炎・心筋炎等を併発する事もあります。長引く発熱・咳・呼吸障害等重症になる事があり、時に致命的な事があります。

咽頭結膜熱（プール熱）

1 日の間に 39~40 度の高熱と、37~38 度前後の微熱の間を 4~5 日ほど行き来します。扁桃腺が腫れ、のどの痛みを伴います。その間、頭痛・腹痛や下痢を伴う事もあります。目の充血・目やに等の結膜炎症状が見られる場合、咽頭結膜熱と診断されます。咽頭結膜熱は学校保健安全法上の学校感染症の一つであり、**主な症状がなくなった後、2 日間登園停止**となります。

流行性角結膜炎

目が充血し、目やにが出るが、高い熱はなく、のどの赤みも強くはありません。流行性角結膜炎は学校保健安全法上の学校感染症の一つで、**伝染の恐れがなくなるまで登園停止**となります。

出血性膀胱炎

排尿時に痛みがあり、血尿が出ます。症状は 2~3 日で良くなり、血尿は 10 日程度で改善します。

胃腸炎

乳幼児期に多く腹痛・嘔吐・下痢・微熱といったロタウイルスによる胃腸炎に似た症状が見られます。潜伏期間は 3~10 日です。

急性中耳炎に注意しましょう！

風邪をひいたり感染症にかかった後、中耳炎になる事があります。アデノウイルス感染症の合併症で中耳炎になる事もあります。中耳炎の症状が見られる時は、早めに耳鼻科を受診するようにしましょう。



症状

- ◇ 発熱
- ◇ 耳の痛み
- ◇ 耳だれ
- ◇ 耳をよく触る
- ◇ 耳を触られるのを嫌がる など

